

西原の年中行事

その④

内間エイサー

先々月、沖縄各地で旧盆行事（シチグワチ）が行われました。旧盆は、旧暦七月七日タナバタの墓掃除から始まり、十三日にご先祖様の霊を家にウンケー（お迎え）し、十五日にウークイ（お送り）するという行事です。みなさんは、クワッチー（ご馳走）作りや親戚廻りなどで、忙しい日々を過ごしたのではないでしようか？

さて、旧盆といえば「エイサー」というぐらいその名が有名なのですが、西原町でも盛んに踊られていることをご存知でしたか？今回は内間青年会のエイサーに密着しました。

内間では、戦前から旧盆にエイサーが踊られていたましたが、戦後一時期中断し、去年から青年会を中心に復活しました。今年も、旧盆の一ヶ月



8月12日 練習風景

ほど前から、集落内にあるノ口殿内前広場で毎日練習を行いました。練習には青年たち以外に、青年会OBの皆さんも大勢来られ、踊り方を熱心に指導していただきました。現在、内間エイサーは、大太鼓と締太鼓を使い、男性だ



8月17日 勇壮に踊る青年たち

けで踊っていますが、以前は女踊りもあり、復活させたいとの声もあがっていました。

ウンケーの日、内間青年会では、村内（内間集落内）七ヶ所でエイサーを踊り、多くの方々から熱い声援を受けていました。子どもたちは勇壮な踊りに憧れ、お年寄りたちは孫や知人の姿を懸命に目で追っていました。

その後、青年たちは兼久に向かい、兼久青年会と共にエイサーガーエー



8月17日 エイサーガーエー

（踊りを競う）を行いました。両青年会とも、こそとばかりに大声を張り上げ、力強いパチ捌きを披露し、大勢集った観客を魅了しました。

中日とウークイは、字小橋川や津花波・呉屋・掛保久集落を廻りました。

八月二十一日（日）には「さわふじ青年エイサー祭り」が開催され、内間・西原ハイツ・内間団地・小那覇・兼久の青年会がエイサーを通して交流を深めました。



8月21日 さわふじ青年エイサー祭りにて〈内間青年会〉

町内のエイサーを見逃してしまつたという方！大丈夫です。十一月に行われる西原祭りでも、もう一度その勇姿を見る事ができます。みなさん、是非足をお運び下さい。青年たちのパワーに触れると元気がますますヨ！

最後に、取材に応じて下さいました内間自治会と内間青年会のみなさん、ありがとうございました。